第1回(4月27日)

<u> </u>	(- / / = / / / / / / / / / / / / / / / / / / / -
15:00	主催者挨拶・研究会の趣旨説明 JP-MIRA 事務局
15:10	「移民労働者に関する ILO 条約と国際潮流」 ILO 駐日事務所 プログラムオフィサー/渉外・労働基準専門官 田中竜介様
15:40	「ベトナムにおける関連法制度・取組み及び本邦の法制度との関係」 Global HR Strategy 代表社員 弁護士 杉田昌平様
16:10	「斡旋手数料の国際比較と斡旋構造:技能実習制度を中心に」 京都大学大学院文学研究科 社会学専修/国際連携文化越境専攻 准教授 安里 和晃様
16:50	まとめ JP-MIRAI 事務局

第2回(5月18日)

15:00	主催者説明 JP-MIRAI 事務局
15:05	「ベトナムの送出し機関のリクルートの現状と手数料問題」
	LACO 労働協力有限会社 対外事業部部長 宮本勇樹様
15:45	「外国人技能実習制度に係る取組み
	(外国人技能実習生が支払う手数料の問題を中心として)」
	帝人フロンティア株式会社 環境安全・品質保証部 岡本真人様
16:25	まとめ JP-MIRAI 事務局

第3回(6月1日)

-	<u> </u>	(0)1 1 11/
	15:00	主催者説明 JP-MIRAI 事務局
	15:05	「アジアの労働市場・移民労働の現状」
		国立社会保障・人口問題研究所 国際関係部長 是川夕様
	15:45	「ベトナム送出機関の現状及び、手数料問題について」
		TSC JAPAN 株式会社 代表取締役
		グローバル・ビジネス・アライアンス協同組合(GBA)専務理事 松本伸彦様
	16:25	まとめ JP-MIRAI 事務局

第4回(6月15日)

<u> </u>	(-)
15:00	主催者説明 JP-MIRAI 事務局
15:05	様々なステークホルダーの取り組み(各 10 分)
	①民間企業代表、②監理団体等代表、③日本政府/JICA
15:40	これまでの研究会発表から得られた経験 JP-MIRAI 事務局
15:50	1. パネルディスカッション 〜解決に向けていま取り組む事 (50分) モデレーター:毎日新聞社国際事業室 委員 岩崎日出雄様 パネラー:(調整中) 2. 質疑応答(10分) チャット機能による参加者との質疑応答
16:50	
16:50	モデレーター:毎日新聞社国際事業室 委員 岩崎日出雄様 パネラー:(調整中) 2. 質疑応答(10分)

【参考:「責任ある外国人労働者受入れプラットフォーム(JP-MIRAI)」とは】https://jp-mirai.org/jp/

2020 年 11 月、一般社団法人ザ・グローバル・アライアンス・フォー・サステイナブル・サ プライチェーン (ASSC: アスク) と JICA が共同で事務局となり、日本において外国人労働者を受け入れる企業、業界団体、弁護士、学識経験者、市民社会等を会員として設立されたプラットフォーム。外国人労働者を巡る人権・労働問題が国内外で指摘されている中、外国人労働者を適正に受け入れ、「世界の労働者から信頼され、選ばれる日本」となり、包摂的な経済成長と持続的な社会の実現を目指すもの。